

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月19日～11月22日 (小規模会議にて協議) 11月28日(月例会議にて最終確定)
------------------	-----	--

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	18名参加/全18名
-------------------	------	------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	9	2	0	18(18)

前回の改善計画	引き続きご利用者・ご家族等が抱えている心配、気がかりな事について、核心部分を理解できるように慎重に聞き取りを行う。コロナ禍ではあるが感染対策を講じた上で、電話ではなく可能な限りお会いしてお聞きする。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染対策を行いながらご自宅への訪問を実施し対面での聞き取りを実施できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	11	0	0	18(18)
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	10	7	0	1	18(18)
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	9	8	0	1	18(18)
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	9	7	1	1	18(18)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 急な利用開始でも毎日の小規模会議を通じて支援方法を検討している。 ● 御利用者がなれていただけるように積極的に声をかけ座席の配慮をしている。 ● 情報機器を活用し共有、記録ができています。 ● 新規利用者の情報は回覧等で周知できている。 ● 体験利用を通じて契約前に事業所の雰囲気を感じてもらえている。 ● 入浴時等1対1になれる機会にお話を聞く事ができる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 勤務時間帯の問題で訪問する職員が限定されている場合がある。 ● 陽性者が出た場合には受け入れを一時中断していた。 ● 本当にサービスが必要なのか疑問に思う登録があった。 ● 新規利用者の本当のニーズをしっかりと理解できていないと思う事がある。 ● ご来所や連絡帳のやり取りで関わりを持てるご家族が少なくなってきた。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者・ご家族等が抱えている心配、気がかりな事について、核心部分を理解できるように慎重に聞き取りを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月19日～11月22日 (小規模会議にて協議) 11月28日(月例会議にて最終確定)
2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	18名参加/全18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	6	6	0	18(18)

前回の改善計画	コロナ禍になり、我慢をしてきた外出に対する希望が多くあり、個別の外出支援を引き続き行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日開催している小規模会議にて情報共有を行い必要な協議を行っている。 ・コロナ禍であっても感染対策を講じた上でモニタリングを実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	6	6	6	0	18(18)
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	6	8	4	0	18(18)
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	7	7	4	0	18(18)
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6	9	3	0	18(18)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 少しずつ外出機会を増やし、職員にも意識付けができてきた。 ● 外出機会が減少していたが、個別の外出支援を実施できた。 ● ご本人の行動やお話の中で何をしたいのか理解に努めている。 ● 毎日のケアの中でご利用者の変化に気づくことができています。 ● 誕生日をきっかけに行きたい場所、やりたいことを個別にできる機会を作っている。 ● ケアマネジャーの毎月の訪問(モニタリング)で意向を確認しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ感染もあり計画通りに実行できない時もあった。 ● ケアプランをしっかりと把握できていない。 ● 事業所内でのかかわりだけでは難しい点が多い。 ● 今やってみたい事はお聞きできるが、ゴールが分からない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染症対策に留意した上で個別の外出支援を積極的に行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 11月19日～11月22日
(小規模会議にて協議)
11月28日(月例会議にて最終確定)

3. 日常生活の支援

メンバー 18名参加/全18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	6	8	4	0	18(18)

前回の改善計画
引き続きご本人の声にならない声をチームで言語化した上で以前の暮らしの把握に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
毎日の小規模会議にて気持ちや体調の変化などについて振り返りを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	6	6	5	1	18(18)
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	9	8	1	0	18(18)
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	8	8	2	0	18(18)
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	10	7	1	0	18(18)
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	10	6	2	0	18(18)

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 情報共有はしっかりとできている。
- 新規利用者への対応も試行錯誤してより良いケアを発見できている。
- 身体の変化やご本人にそった介護はできている。
- 目に見えやすい食事などに関しては少しずつ工夫をしている。
- 日々の会議や月例会議で以前の暮らしや今の暮らしについて把握しています。
- 毎日の小規模会議にて気持ちや体調の変化などについて振り返りを行っています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- コロナの影響もあり生活歴を把握できている方とできていない方がいる。
- 出勤シフトの兼ね合いで事細かな部分まで共有しにくい。
- ご自宅での生活環境が把握できていない。
- ご家族がおられない方は、状況が把握しにくい。
- 10個以上の把握はできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
引き続きご本人の声にならない声をチームで言語化した上で以前の暮らしの把握に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月19日～11月22日 (小規模会議にて協議) 11月28日(月例会議にて最終確定)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	18名参加/全18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9	5	2	2	18(18)

前回の改善計画	SNS を活用しご利用者が在住する地域の催しなどの情報をより多く得る。また参加する事で、これまでの生活歴、人間関係等の情報を得る。
前回の改善計画に対する取組み結果	昨年よりは多くの外出支援を実現できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	7	6	5	0	18(18)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなないように支援していますか?	7	7	3	1	18(18)
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	6	7	4	1	18(18)
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	6	5	6	1	18(18)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 季節ごとの外出が実現できた。 ● 事業所の近くに住んでおられる利用者が増え、自治会との関わりも増えた。 ● 地域の役割を継続的に担って頂くようご利用者主体でこども見守り隊を実施している。 ● ご本人やご家族との話し合いの中で、今どうしたいのか?などできるだけ聞くように努力している。 ● 訪問時にご近所の方々にご挨拶をしている。 ● お一人暮らしの方については、近隣住民や地域役員に見守り支援などご協力を頂いています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 事業所内の情報で手がいっぱい地域の情報に手が届きにくい。 ● 通所されていない方の生活が見えにくい。 ● 施設外での支援活動について人員体制的に困難である。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
SNS を活用しご利用者が在住する地域の催しなどの情報をより多く得る。また参加する事で、これまでの生活歴、人間関係等の情報を得る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月19日～11月22日 (小規模会議にて協議) 11月28日(月例会議にて最終確定)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	18名参加/全18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	10	2	1	18(18)

前回の改善計画	感染対策を講じた上で、こども見守り隊を継続する。 SNSを活用し地域情報を得る。地域行事に参加する事で社会資源との繋がりを拡大する。 (※ただし、感染対策を最優先とする。)
前回の改善計画に対する取組み結果	感染対策を講じた上で子ども見守り隊は継続。さかのえがおワールドにブース出展。嵯峨嵐山秋祭り参加。 嵐山学区秋祭りの参加ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	6	7	4	1	18(18)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	10	0	0	18(18)
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	11	7	0	0	18(18)
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	11	7	0	0	18(18)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 個別ではあるが地域の行事には多く参加できた。 ● 学区内の通学児に「いってらっしゃい」「おかえり」の声掛け。 ● 地域の見守りの目を増やし協力して頂いている。 ● 感染症に留意しながら事業所内でのイベントは継続して行えた。 ● ご利用者の希望に応じて通い・訪問・宿泊を臨機応変に変更し、ご利用者の立場で支援できている。 ● 毎日の小規模会議で問題がある場合は話し合いを行い、気を付けていくこと等を共有できている。 ● お一人暮らしや高齢者夫婦世帯などは、近隣純民や地域役員、関係機関と協力して支援しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍で人との関わりが少なくなった。 ● 地域資源の活用はまだまだ可能性を感じる。 ● 事業所の近所は関わりを持っているが他はまだ少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染対策を講じた上で、こども見守り隊を継続する。 SNSを活用し地域情報を得る。地域行事に参加する事で社会資源との繋がりを拡大する。 (※ただし、感染対策を最優先とする。)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月19日～11月22日 (小規模会議にて協議) 11月28日(月例会議にて最終確定)
6. 連携・協働	メンバー	18名参加/全18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	4	7	1	18(18)

前回の改善計画	感染状況を加味した上で地域ケア会議に介護職員・看護職員も出席する。 こども見守り隊の継続と新たなご利用者の参加。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域ケア会議に出席した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	7	2	7	2	18(18)
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	6	2	6	4	18(18)
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	6	5	5	2	18(18)
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	3	4	6	18(18)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● SNSを通じて他事業所との交流が行えるようになった。 ● ご利用者主体でこども見守り隊を実施しています。 ● ミストシャワーの設置で地域の方から好評であった。 ● 事業所に設置したイルミネーションを地域の子どもたちが楽しんでいる。 ● 全国小規模多機能連絡会が作成されたパンフレットを用いて説明しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 感染症対策で地域との関わりがもてていない。 ● パート職員の場合は地域団体との接触機会が少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染状況を加味した上で地域ケア会議に介護職員・看護職員も出席する。 こども見守り隊の継続と新たなご利用者の参加。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 11月19日～11月22日
(小規模会議にて協議)
11月28日(月例会議にて最終確定)

7. 運営

メンバー 18名参加/全18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	9	2	0	18(18)

前回の改善計画
感染対策を講じた上で、こども見守り隊の継続やさがのえがおワールドのブース出店など、地域と協働した取り組みを実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果
さがのえがおワールドのブース出展をさせて頂いた。個別の外出支援は行う事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	6	10	2	0	18(18)
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	10	1	0	18(18)
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	9	1	1	18(18)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	7	10	0	1	18(18)

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 苦情や意見をもらう機会が少ないが、すぐに情報共有をして対応できている。
- こども見守り隊はご利用者が積極的に参加している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 個々の職員の意見が出にくい。
- こども見守り隊を4～5名のみしか関心がなく、他のご利用者にも勧めていけない。職員の数が少ない時があるので難しい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
こども見守り隊の継続やさがのえがおワールドのブース出店など、地域と協働した取り組みを引き続き実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 11月19日～11月22日
(小規模会議にて協議)
11月28日(月例会議にて最終確定)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 18名参加/全18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	9	4	0	18(18)

前回の改善計画
ヒヤリハット記録と周知方法を簡素化し、20件以上のヒヤリハット件数を目指す。
日々の小規模会議・定例会議にパート職員も参加する事により、チーム全体の質を向上する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・20件に満たない事もあるがヒヤリハットを検証し未然に事故を防いでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	6	5	1	18(18)
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	5	6	1	18(18)
③	地域連絡会に参加していますか	6	5	4	3	18(18)
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	11	0	0	18(18)

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 法人の研修に参加できている。
- ヒヤリハットの共有を行っている。
- 勉強会に参加させてもらい学ぶ事が多かった。
- シフト上で予め組み込んであるので研修には行きやすい。
- ヒヤリハット件数を増やし未然に事故を防ぐなどリスクマネジメントに取り組んでいます。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 研修機会の減少。
- 新型コロナウイルスの影響で研修も少なく目的とするものに参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
ヒヤリハット記録と周知方法を簡素化し、20件以上のヒヤリハット件数を目指す。
日々の小規模会議・定例会議にパート職員も参加する事により、チーム全体の質を向上する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月19日～11月22日 (小規模会議にて協議) 11月28日(月例会議にて最終確定)
9. 人権・プライバシー	メンバー	18名参加/全18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	8	10	0	0	18(18)

前回の改善計画	接遇マナーについて、毎日の小規模会議で振り返りを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束廃止、虐待防止に関する委員会に出席し、情報共有を行っている。 ・個人情報、プライバシーに関する勉強会を開催。 ・認知症などにより、権利擁護する事が必要な方は成年後見人制度を活用。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	16	2	0	0	18(18)
②	虐待は行われていない	16	2	0	0	18(18)
③	プライバシーが守られている	10	4	4	0	18(18)
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10	7	0	1	18(18)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	8	0	0	18(18)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 小規模ならではの環境で利用者へ目が届きやすい。 ● 接遇マナーを意識して行動ができている。 ● 身体拘束・虐待はしていない。 ● ご利用者の人間としての尊重、態度や行動、考え方等、好ましい面、好ましくない面もあるがまま受け入れておられる様に私の目から見て感心して見えています。 ● 認知症などにより、権利擁護する事が必要な方は成年後見人制度を活用しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 職員間でご利用者の話を大きな声でするなど、プライバシーに関してあまい時がある。 ● 他者との考えが異なる場合はあり、間違いに気づいていない。 ● ご利用者に『ちょっと待ってください』と言いがちである。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
接遇マナーについて、毎日の小規模会議で振り返りを行う。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人嵐山寮	代表者	寺本 演夫	法人・事業所の特徴	法人は京都市右京区嵯峨の地で創立 68 年を超えた歴史のある高齢者介護福祉施設です。玄関から一歩中に入ると、白木と障子をふんだんに使った温もりのある空間となっています。学区や町内会の行事にも参加をして地域交流にも力を注いでいます。ご利用者の「その人らしさ」を追究し、元来楽しみとされていたことを実現できる環境づくりを目指しています。また地域で安心して、住み慣れた自宅での生活を継続できるように「手を出し過ぎない援助」を心がけ、「さかの」が楽しい外出場所であり、ご本人やご家族の心のよりどころとなることを目指しています。事業所には狭い場所ではありますが「ハッピーサロンさかの」(地域交流スペース)を設置し地域で活用して頂けるように無料で貸出ししています。
事業所名	嵐山寮 小規模多機能施設さかの	管理者	小村 幸紘		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0 人	1 人	5 人	0 人	0 人	1 人	0 人	5 人	0 人	12 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	全職員が情報共有できるよう日々の小規模会議を継続します。	小規模会議に運転手も出席できるようになった。全従業員で自己評価を実施。事業運営に対する意識を共有できた。	全員で取り組んでいる事を確認しました。	全職員が情報共有できるよう日々の小規模会議を継続します。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き感染対策を徹底しながらも地域開放スペースの再開を実施する。	新型コロナウイルス感染症対策の観点から、3 密を回避する事を重視した環境整備を行っている。	今もアクリル板など対策をしているのでしょうか？ →5 類以降も変わらず実施しています。	引き続き感染対策を徹底しながらも地域開放スペースの再開を実施する。
C. 事業所と地域のかかわり	感染対策を講じた上で、ご利用者主体の「こども見守り隊」の実施及び、地域の催への積極的な参加。	こども見守り隊はソーシャルディスタンスを保ちマスクを着用した上で実施している。さかのえがおワールド・嵯峨嵐山秋祭りなど個別に催しに参加できた。	こども見守り隊の活動はさかののひとつの特徴とします。感染症対策で集団での外出は困難ですが、個別に外出し地域とかかわっている事を確認しました。	感染対策を講じた上で、ご利用者主体の「こども見守り隊」の実施及び、地域の催への積極的な参加。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	引き続き感染対策が必要であり、暮らしを支える為の外出支援を個別に実施します。	祇園祭、嵐山、広沢池など馴染みの場所への外出支援を個別に行う事ができた。	SNS を通じて外出されている事を確認しました。	引き続き感染対策が必要であり、暮らしを支える為の外出支援を個別に実施します。
E. 運営推進会議を活かした取組み	ホームページリニューアルし内容もタイムリーに更新します。SNS での情報発信も継続します。	ホームページをリニューアルしインスタグラムも開設。フォロワーも増加し地域との繋がりも拡大できた。	ホームページ、インスタグラムなどを拝見し確認しました。	ホームページリニューアルし内容もタイムリーに更新します。SNS での情報発信も継続します。
F. 事業所の防災・災害対策	①地域の防災訓練に積極的に参加し連携体制を協議します。 ②年 5 回の自衛消防訓練を計画的に実施します。 ③風水害防災訓練を年 1 回実施。	計画通り避難訓練を実施。地域の総合防災訓練は感染対策の観点から参加を自粛した。	消防計画の確認をしました。広沢池による水害などにも留意して頂ければと思います。	①地域の防災訓練に積極的に参加し連携体制を協議します。 ②年 5 回の自衛消防訓練を計画的に実施します。 ③風水害防災訓練を年 1 回実施。

